

## 研究機関名：東北大学

受付番号： 2010-308
研究課題名 膵臓がんに対する術中照射に関する後ろ向き研究
研究期間 西暦 2010 年 11 月（倫理委員会承認後）～2012 年 3 月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 診療情報 ）
上記材料の採取期間 西暦 1980 年 11 月～2005 年 12 月
意義、目的 膵臓がんに対する術中照射に治療効果および予後因子の評価を行う。 近年、治療効果の高い化学療法の出現により、生存率の向上が認められるが、術中放射線治療の効果およびその予後因子の解析を行うことは、その個別の適応を考えるにあたって高い意義があると思われる。
方法 1980 年から 2005 年までに東北大学病院放射線腫瘍科にて術中電子線照射を行った膵臓がん 320 例に対し、診療情報から後ろ向き臨床統計を行う
問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学病院放射線腫瘍科 助教 神宮啓一 TEL 022-717-7312